

経営セミナー(14年度実施計画)

(医療経営セミナー) - 医療制度改革と変革期の施設経営 - H14.11.28現在

開催地	会場	開催日	講師	演題	
東京都	全社協・灘尾ホール	7/17(水)	厚生労働省大臣官房審議官 公認会計士 医療法人社団永生会理事長	中村秀一 石井孝宜 安藤高朗	医療制度改革と政策動向 病院会計準則見直しのポイント 私の目指す病院経営 - 慢性期病院の立場から -
大阪府	千里ライフサイエンスセンター	7/24(水)	厚生労働省医政局総務課補佐 公認会計士 特定医療法人愛仁会本部 局長	伊澤知法 塩原修蔵 山門和明	医療制度改革と政策動向 病院会計準則見直しのポイント 医療制度改革と病院の進路選択 - 愛仁会の目指す病院経営 -

(医療経営セミナー) - 医療の質の向上をめざして -

開催地	会場	開催日	講師	演題	
福岡市	アクロス福岡	10/21(月)	(株)ISO総研 代表取締役(公認会計士) 九州大学大学院医学研究院 教授 市立豊中病院 顧問	松田紘一郎 高木安雄 高見元敬	医療の質と評価のあり方 - ISO9001の視点から - 患者満足度調査による病院経営改善の取り組みを考える - そのポイントと方法 病院の安全管理と医療の質

(医療経営セミナー) - 医療施設の近代化、効率化をめざして -

開催地	会場	開催日	講師	演題	
東京都	全社協・灘尾ホール	11/14(木)	(財)医療情報システム開発センター 理事長 公認会計士 特別医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 理事長	開原成允 長 隆 神野正博	保健医療の情報化とランドデザインの実現 医療施設の課題(組織、人件費等) 私の目指す病院経営

(医療経営セミナー) - 地域ニーズに対応した中小病院をめざして -

開催地	会場	開催日	講師	演題	
大阪府	千里ライフサイエンスセンター	12/10(火)	国際医療福祉大学国際医療福祉総合研究所 教授 公認会計士 医療法人美杉会 佐藤病院 理事長・院長	西田在賢 岡田芳明 佐藤真杉	中小病院経営の現状と改善事例 中小病院のマネジメント・フレームワークとしてのバランススコアカード 120床の急性期病院を中心に - 退院患者の在宅医療から始まった多様な事業展開

(介護老人保健施設経営セミナー) - 良質なサービスの提供をめざして -

開催地	会場	開催日	講師	演題	
東京都	全社協・灘尾ホール	9/5(木)	全国老人保健施設協会 常務理事 京都大学 教授 医療法人財団 青山会 理事長	川谷秀治 外山 義 内藤圭之	リスクマネジメントの実践 求められるユニットケア 私の目指すユニットケア運営
福岡市	アクロス福岡	1/21(火)	全国老人保健施設協会 常務理事 公認会計士 全国老人保健施設協会 常務理事	山田和彦 塩原修蔵 川谷秀治	介護保険制度の動向と介護老人保健施設経営 財務とキャッシュフロー経営 身体拘束の視点からみた質の向上

(医療経営セミナー) - これからの医療経営 - 医療提供体制の改革と中小病院経営に求められるポイント -

開催地	会場	開催日	講師	演題	
東京都	全社協・灘尾ホール	2/17(月)	厚生労働省医政局総務課 企画官 UFJ総合研究所 保健・医療・福祉政策室長 医療法人社団三幸会 井上病院 理事・事務長 医療法人社団和乃会 小倉病院 院長	土生栄二 野口正人 田中 熙 梅田耕明	医療提供体制の改革の基本的方向 中小病院の経営改善研究 - そのポイントとプロセス 地域ニーズに対応した外来分離と予防医療を展開する都市型中小病院経営 ITを用いた地域連携を実践する都市型中小救急病院経営

書面による経営診断

- 病院・介護老人保健施設から3カ年程度の決算書等を提出していただき、事業団が保有するデータから同種・同規模の施設を選定し、各種の数値比較を行い財務・経営状況を診断します。
- 診断料 1.5万円～7万円
- 診断実績(86年～01年) 304施設

書面による個別経営診断において比較する主要な項目

1. 基礎データ

- 病床利用率
- 外来入院比

2. 機能性

- 平均在院日数
- 患者100人当たり従事者数
- 患者1人1日当たり収益（入院・外来）
- 病床1床当たり年間医業収益

3. 費用の適正性

- 人件費率
- 材料比率
- 経費率

4. 安定性

- 自己資本比率
- 固定長期適合率
- 流動比率

5. 収益性

- 総資本回転率
- 医業利益率

6. 生産性

- 従事者1人当たり医業収益
- 労働生産性
- 労働分配率

実地調査を伴う経営診断

- ・ 現地に赴き、診療圏・人口動態・経営状況等を調査分析し、総合的な観点から必要な改善策等を書面により提言します。
- ・ 診断料
 - 病院1施設当たり 60万円程度
 - 介護老健1施設当たり 15～30万円程度
- ・ 調査に要する旅費
- ・ 診断実績(86年～01年) 83施設

実地調査を伴う個別経営診断・指導における調査・分析事項の例

1. 診療圏の調査・分析

- 周辺の人口、地域の特性
- 人口（分布、伸び、動向等）
- 交通事情、条件
- 圏内の医療特性（り患率、受療率等）
- 圏内の医療施設の状況（過不足状況、連携状況、競合状況、欠損機能等）
- 地域医療計画との関係

2. 経営実態の分析・診断

- 業況及び財務 ⇒
 - * 取扱患者
 - * 収益及び費用
 - * 採算性
 - * 財務状態
- 業務体制 ⇒
 - * 業務体制と能率
 - * 人員配置の適否
 - * 部門別業務体制
- 管理体制 ⇒
 - * 経営管理体制（経営方針、組織の適否等）
 - * 人事管理体制（給与関係、労使関係等）
 - * 資材管理（資材・薬剤等の購入方法、使用管理等）

3. 具体的改善方策の提言と指導

- 分析・診断に基づく改善策、実施方法などの提示と指導

4. 経営計画に関する事項

- 収支計画の策定（5年程度の収支予想）
- 設備投資計画の規模、方向等の適否判断
- 資金計画書、資金繰表の作成

開業医承継支援事業

地域にとって大切な診療所の承継を支援します。

継続的な地域医療の確保を図る観点から、引退を考えているものの後継者がいない開業医に、後継者を紹介しています。諸条件が合えば、売買・賃貸借のかたちで、その診療所を存続させることができます。

【開業医承継支援事業のしくみ】

